

登 録 速 報

農 薬 名：ヤイバ豆つぶ250（登録番号：第 22812 号）

適用拡大登録月日：平成25年4月24日

適用拡大登録内容：適用雑草名「シズイ(東北)」を追加する。

(変更後) 全内容

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 適用土壌 | 使用量 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | 適用地帯 |
|------|---|---------------------------------------|----------------|--------------|---------|--|------------------------|
| 移植水稲 | 水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北、九州) ヒルムシロ セリ オモダカ(北海道、東北) シズイ(東北) アオミドロ・藻類による表層はく離 (近畿・中国・四国、九州) | 移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後 30日まで | 砂壤土 ～ 埴土 | 250g /10a | 1回 | 湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 ヘリコプターに よる散布 | 全域の 普通期及び 早期栽培地帯 |

| | |
|------------------------|-------------------------|
| ピリミスファンを含む 農薬の総使用回数 | フェントラサミドを含む 農薬の総使用回数 |
| 2回以内 | 1回 |

注意事項の変更：

[変更前]

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ(九州では発生始期まで)、ウリカワ(北海道、東北、北陸では発生始期まで)は2葉期まで、オモダカは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前までが本剤の散布適期である。
- オモダカは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないなので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。

[変更後]

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ(九州は発生始期まで)、ウリカワ(北海道、東北、北陸は発生始期まで)は2葉期まで、オモダカ、シズイは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前までが本剤の散布適期である。
- オモダカ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないなので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること。

以 上